

産総研と地域企業

# 産業振興で連携

## 校正作業を安定・効率化

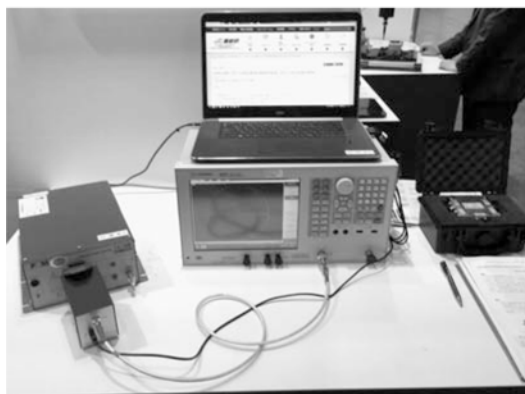
### 林栄精器

#### 高周波計測

林栄精器（東京都豊島区）は、40年に渡り学術研究から技術開発、生産現場にいたる幅広い分野に最適なソリューションを届けるべく努めてきた。中心となる高周波関連部品、輸入販売に加え、それらの部品を活用した独自製品の製造・販売

実現すること、も、設計・製造技術に

### 擬似電源回路網の自動校正装置



の(装置・部品)から制御技術を組み合わせたこと(ソリューション)へのビジネスの拡大を模索してきた。

#### 測定自動化

ユーザへの提供へは、ユーザの課題を、技術とビジネスの両面から把握し、まずは目的を明確にし、アイデアを磨いて、ユーザの立場に立つてコンセプトを仕上げるのが重要と考えている。コンセプトを明確にする

いるおり、産業技術総研のアイデアを得る。産総研の高度な高周波設計技術や測定結果の解析技術と当社の高周波回路製作技術を組み合わせることで、擬似電源回路網の校正作業が可能となった。

ユーザも持っている解析技術と当社の高周波回路製作技術を組み合わせることで、擬似電源回路網の校正作業が可能となった。

#### 一言メッセージ

産総研物理計測標準  
研究部門電磁気計測  
研究グループ長  
堀部 雅弘

昨今は身近な機械・機器にも電子制御が使われ、安全性の観点から電磁波の測定・評価のニーズも高まっている。産総研と連携により創出したソリューションを、業期に拡大成長させることを期待している。

#### 〆こと〆提供

当社は今後、開発で得た技術やコンセプトを他の製品の評価に活用する。 (林栄精器国際事業部長・直井敏) (木曜日に掲載)